

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	湖南省菩提寺小学校家庭教育支援チーム (呼称:ほっとルーム)
②活動拠点	湖南省立菩提寺小学校
③活動範囲	湖南省立菩提寺小学校区
④組織体制	___ 1 人 (家庭教育支援員 1人)
⑤活動開始年度	平成24年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 湖南省立菩提寺小学校 (TEL)0748-74-1755 (E-mail)bodajji-el-main@edu-konan.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
③活動内容	【具体的な活動内容】 <ほっとサロンの開設> ・旧用務員宿舎を活動拠点とし、月3回(10日・20日・30日、学校行事で変更あり)、保護者が子育てなどで日頃思っていることを気兼ねなくつぶやける場、聞いてもらえる場としてサロンを設けている。

	<p><支援の必要な児童に寄り添う></p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくりや寄り添うことで、学校と家庭への情報発信になっている。 <p><広報誌の作成・配布></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとサロンの様子や情報を発信。保護者に配布。 <p><子育て講演会の開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回。保護者や校区内で子育て中の方を対象に、子どもとの関わり方等の講演を開催。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ほっとサロン」では、些細なことでもおしゃべりすることで、気持ちをリフレッシュすることができ、親同士の仲間づくりのきっかけになっている。 ・小学校を卒業しても中学校での様子、悩みや心配事などを話しに来る保護者がいて、支援員との関係が続けられている。 ・支援員が児童に寄り添うことで、よりよい関係づくりができつつある。 ・小学校に限らず、校区内の子育て中(さらに孫育て中)の方にも周知していきたい。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>